

【ニトリ初】ベネッセと協業し教材を開発！4月1日（水）より全国10,200の小中学校に配信開始

株式会社ニトリ（本社：札幌市北区、代表取締役会長兼社長：似鳥 昭雄、以下：ニトリ）は、株式会社ベネッセコーポレーション（本社：岡山県岡山市、代表取締役会長兼社長：岩瀬 大輔、以下：ベネッセ）と、小学校社会科「ごみはどこへ」を題材とした探究学習教材「資源がめぐるしくみを考える～企業から学ぶ循環のくふう～」を共同開発いたしました。本教材は、2026年4月1日（水）より、ベネッセの小中学校向けICT学習ソフト「ミライシード」にて配信を開始しております。

【ダウンロードページ】 https://bso.benesse.ne.jp/miraised/fansite/kigyou_collabo/index.html



ニトリグループは、2050年までの環境目標として「NITORI Group Green Vision 2050」を掲げています。その中でも、「サーキュラービジネスの推進」は重要な柱の一つです。ごみを減らし、限りある資源を大切に使用するため、「つくる」段階から「つかい終わったあと」までを見据えた商品づくりやサービスの提供に取り組んでいます。

未来のお客様でもある子どもたちにも、ニトリの取り組みを知っていただき、これからの未来について共に考えていきたい。そのような想いから、ベネッセとの協業、ならびに札幌市立山鼻小学校・中田 充先生のご監修による教材の共同開発が実現しました。

本教材では、ニトリの想いや、ごみを減らし資源を大切にするための工夫を学び、これからの未来のために一人ひとりができることを考え、行動するきっかけとなることを目指しています。

開発された教材は、全国の公立小中学校約10,200校、360万人以上の児童・生徒が利用する、ベネッセの小中学生向けICT学習ソフト「ミライシード」にて配信を開始しております。日々の授業や探究学習の一環として、ぜひご活用いただきたいと考えております。

■教材概要

教材では、家具は処分が困難であるという社会課題に着目。「使い終わった家具を、そのまま捨てたらどうになってしまうだろう?」「新しい家具をつくるために、新しい資源を使い続けていたら、どうになってしまうだろう?」という問いかけからスタートします。

そのうえで、ごみを減らし、限りある資源を大切に使用するニトリのさまざまな取り組みとあわせて、「つくる」段階から「つかい終わったあと」までを見据えた商品づくりの工夫を“ニトリのヒミツ”として学び、さまざまな商品を例に調べ学習を進めていきます。

授業の最後には、調べた内容をクラスの仲間に共有し、これから自分たちが生きていく未来に向けて何ができるかを「自分事」として考えることができる教材となっています。

■公開授業および体験型循環学習イベントを開催

教材の配信に先立ち、2026年3月5日（木）、一人あたり最小ごみ排出量No.1を目指す札幌市と共に、札幌市立山鼻小学校4年生68名に向けて、当該教材を使った初めての授業を公開でおこないました。

～本教材を使用した公開授業～



児童たちは、ニトリの「つくる」「はこぶ」「つかい終わったあと」の中からテーマを選択し、それぞれの段階でニトリがどのようにごみを減らし、資源につなげる工夫をしているのかについて、教材を用いた調べ学習を実施しました。

調べ学習で得た内容はクラスの仲間へ発表され、みんなで一緒に資源循環について考える時間となりました。

～「かんたん分別マットレス」の分解・分別体験～



学んだことを実践する機会として、ニトリの「かんたん分別マットレス」の分解・分別体験を実施いたしました。

側生地を切り、資源である金属のコイルを取り出すまでの一連の工程を、全員で体験しました。体験後には、「とても楽しい」「簡単に分解・分別ができる」といった声も上がり、積極的に参加してくれました。

また、「資源につながるから、そのまま捨てるのはもったいない」といった気づきも生まれ、誰でも資源循環に参加できるということを、楽しみながら実感できる場となりました。

～児童たちが集めたタオルをニトリへ～



日本では、衣類やタオルといった布製品の多くが再資源化されておらず、リサイクル率の低さが社会的な課題となっています。今回の学習イベントを踏まえ、児童たちが校内や家庭に呼びかけ、タオルの回収をおこないました。

当日、「タオルを134枚集めました。想いがこもっているから重さは100kgです。タオルの第二の人生をよろしくお願いします！」という児童の言葉とともに、段ボール箱2箱分のタオルをニトリへ届けてくれました。

集まったタオルは、皆さまの想いととも大切に受け取り、貴重な資源として責任をもって再活用してまいります。

本教材が、学習いただく方にとって、未来をより身近に感じ、自らの行動へとつなげていくための、小さなきっかけのひとつとなることを期待しています。

ニトリグループは今後も、持続可能な社会の実現に向けて考え、行動を続けてまいります。そして、製造物流IT小売業という独自のビジネスモデルを持つニトリグループだからこそできる取り組みを、今後も推進してまいります。

■ミライシードとは

ミライシード（Miraiseed）は、ベネッセが提供する小中学校向けの学習・授業支援ICTソフトです。協働学習、一斉学習、個別学習に対応した機能が1つのソフトに統合されており、AIドリルや意見共有ツールで個別の能力に合わせた指導や、活発な対話型の授業を支援します。

<https://bso.benesse.ne.jp/miraiseed/index.html>

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001457.000073913.html>

株式会社ニトリホールディングスのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchr/p/company_id/73913

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社ニトリホールディングス 広報部 大阪

電話：03-6741-1213 Mail：koho@nitori.jp